第４２回岩手県高等学校選抜バスケットボール大会
兼第７４回全国高等学校バスケットボール選手権大会岩手県予選大会
感染予防対策ガイドライン

一般社団法人岩手県バスケットボール協会　競技運営部　Ｕ－１８委員会

１．開催に関して

無観客開催とし、会場に入場できるのは、下記の者とする。

１）大会役員（審判員・TO 員含）

２）チーム関係者（チーム関係者とは以下の①～③をいう）

①エントリーされた選手

②スタッフ

③エントリー以外で普段活動に参加している選手（部員）及びスタッフ

３）２０２１年度ＪＢＡに登録した競技者＋マネージャー１名につき１名の保護者

４）その他、運営において必要と認める者

※上記２）および３）については、試合終了、またはチームが敗退した場合、速やかに退場すること。

２．大会開催前に、陽性者及び濃厚接触者が発生した場合の対応について

１）陽性者本人、及び潜伏期間を含め本人が参加して練習を行ったチームは、大会に参加できない。

２）濃厚接触者と指定された本人及び同居家族・同居者が濃厚接触者と判断された場合、本人とそのチーム関係者は大会参加を取りやめる。

※濃厚接触者の解除は、PCR 検査等で陰性の結果が出るまでとする。

３．大会開催期間中に、陽性者及び濃厚接触者が発生した場合の対応について

１）大会開催期間中に陽性者が確認された場合は、その時点で事業を中止する。

※本大会は全国大会の予選を兼ねているため、主催者にて延期日程等の検討を最大限行う。

２）大会開催期間中に濃厚接触者と指定された場合は、濃厚接触者及び当該チーム関係者の大会参加を取りやめる。

※PCR 検査を受検し該当者の陰性が確認された場合は、競技会に出場できるがすでに予定していた試合（競技）が終了していた場合は、不戦敗・棄権となる。

３）上記１）２）が発生した場合、チーム責任者は、速やかに大会本部に連絡すると共に、保健所等関係機関に連絡し対応の指導を仰ぐ。

（大会本部は、岩手県バスケットボール協会専務理事、競技運営部長に連絡する。）

４．参加する選手

参加する選手に向けて下記の事項①～③を厳守していただくよう事前に周知する。

下記事項を厳守できない場合、大会の安全を確保するため参加取り消しや退場していただく場合がある。

①　大会参加前の体調管理の徹底

【重要】咳・咽頭痛・倦怠感等の体調不良・発熱などの症状がある場合は参加しない。

発症から数えて２日間及び症状消失後より数えて３日間において以下の項目にあてはまる場合、参加しない。

◇だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）、高熱などの強い症状のいずれかがある場合。

◇重症化しやすい方（高齢者や基礎疾患がある人）で発熱や咳など比較的軽い風邪症状がある場合。

◇比較的軽い風邪が続く場合。

※これらの症状等に該当する選手等が出たことによって、チームの編成が不可能となり棄権せざるを得ない場合には、処罰対象とはしないので、予防第一で対応を決定すること

（本来であれば、エントリー後の棄権は処罰等の審議対象となる）。

また、コーチ有資格者が同様の理由により不在となった場合には大会実施委員会担当者に速やかに連絡を取り、指示を仰ぐこと。

② 大会参加中の事項

・こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒　　・コート以外でのマスク着用

・大きな発声の自粛　　・タオル・ドリンク類の共用をしない

③ 大会へ参加するにあたりＩＢＡ作成の「健康チェックシート」を提出する。

５．大会運営での対応策

大会運営にあたり下記①～⑩でポイント感染防止に努めます。

① 来場前　【重要】倦怠感等の体調不良・発熱などの症状がある場合は会場に来場しないこと。

② 会場入口

・体温が 37.5 度以上の方は、入場できない。医療機関への受診を案内する。

・消毒用アルコールを設置し、入場者は必ず手指消毒をする。

・入場の際、マスクの着用は必須とする。

・外靴は、口を閉じることが可能なシューズケース等を利用し、各自管理すること。

③ チーム受付（チーム関係者）

・チームの代表者は、参加者の「健康チェックシート」を提出する。

④ 観客席の利用について

・チーム毎に場所を指定する。・密接な状況にならないよう間隔を空け、着席すること。

・マスクの着用は必須とする。

⑤ トイレの利用について

・布タオルや手指を乾燥させる設備は使用しない。

・消毒用アルコール、ペーパータオル、ゴミ袋を設置する。

・個室ではトイレの蓋を閉めて水を流すこととする。　・飲食物をトイレに廃棄しないこととする。

・注意喚起・意識付けの表示を設置。

⑥ 競技について

・各ベンチ、オフィシャルズテーブルに消毒用アルコールを設置する。

・選手、スタッフ、審判、ＴＯ、コートキーパーなど試合に関わる方は、試合の前後で必ず手指消毒を行うこととする。

・タオル・ドリンク類は共用しないこととする。

・オフィシャルズテーブルに座る場合は、マスクを着用する。

・出場チーム選手及びチームスタッフは試合前に、椅子や机の消毒・除菌を行う。

・TO も試合前に椅子と机、TO 機材や筆記用具などの消毒・除菌を行う。

⑧ 閉会式・表彰式

・準決勝終了後、男女決勝終了後、短時間で簡素な形で行う。

⑨ 試合終了後

・コートに降りた関係者は、手指の消毒・洗浄を徹底する。

・試合終了後、できるだけ早く会場から出るようにする。出る際は必ず手指をアルコール消毒する。

⑩ その他

・運営スタッフが会場内の消毒・除菌を行う。多数の関係者が触れるドアノブ、テーブル、椅子などは特に消毒・除菌を徹底する。

・常時開放できる窓、ドアなどは開放し換気に努める。

・来場者は出したゴミは持ち帰り、会場のゴミ箱は使用しない。（表示、アナウンス）

６．大会役員（審判員含む）

参加する大会役員は、上記４．参加する選手と同様の事項を厳守し大会運営にあたる。参加については感染防止を最優先とし各自の判断・対応とする。

７．試合観戦について

応援に関しても、感染予防の観点から、大きな発声を自粛し、拍手などで応援する。集団でかけ声を出したり、歌を歌ったりするようなものは禁止する。鳴り物についても同様とする。